

## Empower your future! 当事者就活熟議について

就職活動（「就活」）を巡っては、「就活におけるミスマッチ」、「就活の早期化」、「企業の求める人材と大学教育の在り方」等、様々な課題が指摘されています。また、平成23年1月に中央教育審議会で「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」が取りまとめられる等、様々な対策が検討されています。

一方で、就活を巡る問題は、学生、企業、学校、保護者、地域等、多くの当事者が複雑に関わっており、その解決のためには、多くの当事者が知恵を結集し、これからの就活の姿を描いていくことが不可欠です。

そのような考えのもと、学生や大学が主催者となった、就活を巡る「リアル熟議」が、これまで多数開催されてきました。また、そうした実践を受け、文部科学省が旗振り役となり、関係当事者ととも以下の取組を行いました。

### ①就活熟議キックオフ座談会（平成23年3月1日）

企業経営者、「リアル熟議」を主催してきた学生、鈴木文部科学副大臣等が就活問題を本音で語り、「企業」「学生」「学校」「行政」がそれぞれ何をなすべきかを熟議しました。（写真参照）



### ②「就活」トークライブ（平成23年3月8日）

就職支援に積極的に取り組んでいる大学、就職先として人気の高い総合商社、独自の高い技術を持つ中小企業と鈴木文部科学副大臣が対談し、それぞれの立場から就活を巡る諸問題の解決に向けてメッセージを発信しました。

### ③就活アンケート（平成23年3月3日～3月31日）

「経済産業省アイデアボックス」において、就活に関するアンケートを実施し、学生・企業・学校・保護者等の幅広い当事者に就活に対する「本音」を伺い、学生、企業等の属性ごとにクロス集計等も行いながら、各当事者の考えの傾向や、当事者間の認識のギャップ等の確認を図りました。

### ④熟議カケアイ（平成23年3月3日～3月31日）

上記アンケートと併行して、文部科学省「熟議カケアイ」サイト上で、これまでに就活に関するリアル熟議に参加した方々に限定した熟議を行い、企業、大学、学生等の当事者による具体的な行動・協働を支援・促進しました。